

「日赤図書館雑誌」投稿規定

- I. 本誌は病院図書館および医学関連情報に関する記事を掲載する。
- II. 本誌に掲載された論文の著作権は、日赤図書室協議会に帰属する。
- III. 原稿は横書きにし、原則としてワープロを使用する。
- IV. 用紙はB5判を使用し、1ページ20字×20行とする。
手書きの場合は、400字詰め原稿用紙を使用する。
- V. 原稿には、論題、所属機関名、著者名(ふりがな)、E-Mailアドレス(掲載可能な場合)、本文、文献を記入する。
- VI. 原稿様式
 1. 文字の規定
 - ・数字・欧文は半角文字を使用する。
 - ・年号は西暦を使用する。
 - ・半角カタカナ文字は使用しない。
 2. 見出しの規定：各項目の見出しは、次の順に用いる。
I. II. . . .
1. 2. . . .
(1)(2) . . .
①② . . .
 3. 図表は本文中に貼付せず、一枚ずつB5用紙に貼付する。
- VII. 参考文献：バンクーバースタイル(Vancouver Style)を用いる。
 1. 雑誌：著者は3名以上は「他」「et al.」を使用。雑誌名は、欧文雑誌名はIndex Medicusの省略名に準拠し、和雑誌名は省略しない。
 - 1) 石川聡子、鈴木ゆかり、岡 有美他：心肺停止後の低酸素性脳症患者の脳波所見の検討. 静岡赤十字病院研究報 1998 ; 18 (1) : 43-49.
 2. 単行本：著者名. 論文名. 編者名. 書名. 版. 出版地：出版社；年. 頁。
 - 1) 浜口恵子. 医学用語の構造. わかる医学用語. 京都：近畿病院図書室協議会；2000. p.3-5.
 3. 電子文献：著者名. 論題. [引用日]. URL
 - 1) 東邦大学医学部図書館. PubMedの使い方. [引用 2001. 3. 22].
<http://www.med.toho-u.ac.jp/library/pubmed/index.htm>
- VIII. 原稿は、ワープロを使用した場合、プリントアウトしたものとフロッピー（テキストファイル形式で保存）の両方を提出するものとする。
- IX. 投稿された原稿、FDは原則として返却しないので、返却希望者は事前に申し出る。
- X. 投稿先・問い合わせ先

〒 506-8550 岐阜県高山市天満町 3-11

高山赤十字病院図書室 木下久美子

TEL 0577(32)1111 (内線 3361)

FAX 0577(32)6802

編集後記

- ◆ご投稿くださった著者、広告協賛下さった企業・機関の皆様、おかげさまで今号も無事発行できました。御礼申し上げます。編集スタッフの皆様もお疲れ様でした。(高山 木下)
- ◆今号から、字のサイズを大きく変更してみました。今までより読みやすくなったでしょうか。ご意見がありましたらお聞かせ下さい。(静岡 天野)
- ◆先日、北海道旅行の帰りに台風の影響で飛行機が名古屋まで飛ばず、羽田に着陸するというアクシデントに見舞われました。新幹線を使って無事自宅には帰れましたが、自分だけは大丈夫とだけ思っていただけにショックです。図書室の防災等も真剣に考えなくてはなりません。(岐阜 江口)
- ◆第12巻が発行の運びとなりました。ご寄稿下さいました著者の皆様に感謝いたします。会報発行だけでなく、他の事業もそうですが、当会の活動は役員のボランティアにより支えられている部分が多く、負担が大きくなっております。会員の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。(浜松 飯田)
- ◆今回、研修と編集の二役を務めさせていただきました。初めて編集作業に参加させていただき、編集する楽しさ・難しさを知ることができました。といっても、私はあまり戦力にならなかったようで…申し訳ございません。貴重な経験をさせて頂いたことに心から感謝いたします。(和歌山 鳥淵)
- ◆今回、初参加の編集部の仕事は役員の皆様におんぶにだっことなってしまうました。経験してみないと苦労や喜びはわからないものですね。執筆者の方々、役員の方々に深く感謝いたします。(前橋 塚越)

日赤図書館雑誌

第12巻 第1号 (通巻17号) 平成17年10月1日 (年1回)

編集委員長	木下久美子 (高山赤十字病院図書室)
副編集委員長	天野いづみ (静岡赤十字病院図書室)
編集委員	江口 加奈 (岐阜)、飯田 育子 (浜松)
〃	鳥淵早希子 (和歌山)、塚越 貴子 (前橋)
印刷所	黒船印刷株式会社
事務局	浜松赤十字病院図書室
	〒430-0907 静岡県浜松市高林1-5-30
	TEL 053-472-1151 FAX 053-472-3751 (総務課)
年会費	個人・機関：¥4,500 定価：一部¥1,000
